

喜界町

図書館だより

12月号



【通算 第294号】

2020（令和2）年12月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:info@kikai-lib.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



Bookstart

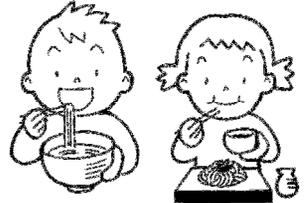
赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

年越し料理今昔

大晦日に食べる料理と言えば、年越し蕎麦（そば）を思い浮かべる人も多いと思います。蕎麦は、長く伸ばして細かく切って作る食べ物なので、細く長くということから「健康長寿」「家運長命」などの縁起をかついで食べるようになったそうです。

阿伝出身の拵嘉一郎氏は、昭和10年頃の大晦日の料理について著書「喜界島風土記」の中で、「喜界島では、平素の食生活に至っては粗末であるが、年中行事、特に大晦日の晩は年間を通じて、最高のご馳走が用意されるのが長年の習慣となっていた。豚肉を主体とした大根の煮付け、ニンニクの葉と豚肉を炒めた「ヒルイッチャーシー」、豆腐、魚のクグシ料理など、平素の粗食を考えると、驚くほどの豪勢さである。特に子ども達の楽しみにしている料理に豚骨料理がある。適当に塩のきいた肋骨（あばらぼね）や関節料理は、子どもたちにとってこたえられない最高のご馳走だった。」と述べています。



近年は食文化も多様化し、水炊きやすき焼き、焼き肉などで年越しをする家庭も増えてきていると聞きます。勿論、それぞれの家庭の持ち味を活かした料理を食べながら一家団欒で年越しを迎えることには大賛成ですが、それに昔の料理を加えることで先人の生活に思いを馳せることもまた悪くはないかと思えます。ご家族おそろいでよいお年をお迎えください。

家読(うちどく)のすすめ

「家読(うちどく)」とは、「家庭読書」を意味し、「家族みんなで読書することで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。「家読」運動は、学校の「朝の読書」運動の家庭版として2006年に提唱されました。

「家読」のやり方は、子どもを中心に家族で同じ本を読み、読んだ本の感想を話し合うことです。読む本は自由ですが、「絵本」がおすすめです。絵本ならば短時間で家族全員が読むことができ、絵の印象や物語の感想など、語り合う話題に多様性があります。また、小さなお子さんから世代を問わず家族全員で、それもページを開きながら、ページごとに感じたことを語り合うこともできます。

こうした「家読(うちどく)」の取り組みは、子ども達にとっても良き思い出になると思われるので、家族で実施日やスタイルを決めて実践してみたらいかがでしょう。その際は、ご家族揃って喜界町図書館に来館し、みんなで読む本を決めるのも一つの方法かと思えます。

おしらせ



本は期間内に返却しましょう!

募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

《年始めイベントのご案内》

【ことばくじを引いて福を当てよう!】

期日:令和3年 1月5日(火) 1月6日(水)

※ 期間中は、ことばくじを引いて福を当てたり「おすすめの本」を福袋にして貸し出したりします。

【お正月おはなし会】

日時:令和3年1月9日(土)午後2時から

※ お正月遊びをみんなで楽しもう!



古本市の開催について

購買雑誌のバックナンバーや廃棄済み図書など多くの古本を準備。1人何冊でも購入できます。1冊20円または無料です。

・期日:12月12日(土)・13日(日)の2日間
・場所:喜界町図書館1階

《年末年始休館日のお知らせ》

下記のとおりお休みいたします。ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

初夢



【年末年始休館日】

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)

※12月28日(月)と1月4日(月)は通常の休館日

福袋「おすすめの本」大募集!

募集期間: 12月8日(火)～12月20日(日)

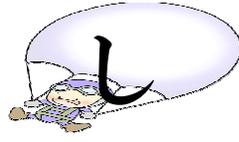
募集内容: おすすめの本のタイトル

応募方法: カウンターもしくは図書館のホームページから



《おとなの本》

- ★『海神の島』池上永一 著 中央公論新社
オバアの願いは花城三姉妹の誰かに、米軍基地内にある海神の墓を守って欲しいということ。墓守は嫌だと拒否した三人だったが、20年後、それぞれの立場で海神の謎を追うことに…。
- ★『えにし屋春秋』あさのあつこ 著 角川春樹事務所
浅草の油屋、利根屋の娘・お玉と、本所随一の店の主人の見合いの前日、お玉は置き手紙を残していなくなってしまう。利根屋の命運を賭けて、奉公人・おまいが身代わりとなるが…。
- ★『避難所に行かない防災の教科書』
西野弘章 著 扶桑社
強烈な台風や大地震でも「逃げなくていい家」をテーマに、家族を守る家をDIY（日曜大工）で実現する方法、停電や断水等とうまく付き合う方法を、写真やイラストを豊富に使って紹介する。
- ★『獣たちのコロシウム』石田衣良 著 文藝春秋
- ★『はじめての接客英会話』デ化'ッド・セイン著成美堂出版
- ★『おとなになるのび太たちへ』
藤子・F・不二雄 まんが 小学館



《こどもの本》

- ★『神様のパッチワーク』
山本悦子作 佐藤真紀子絵 ポプラ社
おれには、お母さんがふたりいる。ひとりはいまのお母ちゃん。もうひとは、生んでくれたお母さん。家族のかたちってどんなもの？「特別養子縁組」をテーマに、家族のさまざまなかたちをあたたく描く物語。
- ★『ねこはるすばん』町田尚子作 ほるぷ出版
人間が出かけて行って、ねこはるすばん。と思いきや、ねこはタンスの奥から、こっそりねこの街にくりだした！カフェに行ったり、ヘアサロンに行ったり、映画を観たりと、ねこの街を満喫して…。
- ★『はっけん！ニホンヤモリ』関慎太郎 写真 緑書房
身近なヤモリの不思議が楽しみながらわかるビジュアルガイド。写真絵本、日本や世界のヤモリ図鑑、ヤモリの飼い方をはじめ、歴史・文化、自由研究等を収録。
- ★『ふしぎ駄菓子屋銭天堂14』
廣島玲子作 jyajya (じゃじゃ) 絵 偕成社
- ★『やどかりツアー』はせがわあかり作 星雲社



10月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書		雑誌	
1	首里の馬 高山 羽根子 /著	アンパンマンとバイキンだいくんだん	絵本	1	fishing café 2020年冬号
2	還暦からの底力 出口 治明 /著	11ぴきのねこ	絵本		Casa BRUTUS 7・8月号
	少年と犬 馳 星周 /著	ねずみくんのしりとり	絵本		NHKきょうの料理10月号
	図書館の子 佐々木 譲 /著	のりものつみき	絵本		暮らしの手帖 8・9月号
	漂流者たち 柴田 哲孝 /著	レストランのおばけずかん	図鑑		クロワッサン 10/10号
					週刊文春 10/8号

12月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
	休館日			資料 休館日	ブック スタートお はなし会	クリスマスお はなし会 ぬいぐるみお とまり会
6	7	8	9	10	11	12
	休館日			団体貸出 (幼・てくてく・子 支援・早小児童) 回収(幼)		古本市・ おはなし 会
13	14	15	16	17	18	19
古本市	休館日		移動図書 回収 (早町小)		子育て支 援来館	おはなし 会
20	21	22	23	24	25	26
	休館日					おはなし 会
27	28	29	30	31	1/1	1/2
	休館日	年末年始休館日				

※ は、休館日です
《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》
・開館時間 午前10時～午後6時

10月統計 (18日)	貸出冊数	令和2年度合計
	1,699 冊	22,697 冊
	来館者数	令和2年度合計
	428 名	5,009 名

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日 午後2時～2時40分

★おともだちどうし、おさそい合わせ
のうえ、お気軽にご参加ください。

